

企業研究

株式会社ケイ・オプティコム

エリア内のトリプルプレイが2007年7月には99%完了、サービスは「安心・安全・快適」がキーワード

関西におけるNTT西の対抗軸

ケイ・オプティコムは、親会社・関西電力のサービスエリアにおいて、2002年4月、FTTHの料金がまだ1万円以上であった当時としては破格の6300円で投入した。以来、料金戦略と先端テクノロジーの投入でNTT西とのサービス競争を繰り広げている。

2007年3月現在、ケイ・オプティコムのFTTH契約回線数は52万件（前年比約37%増）。順調に契約数を伸ばしており、NTT西の近畿2府4県におけるシェアが全体のシェアよりも約7ポイント低いことからケイ・オプティコムの健闘ぶりがうかがえる（総務省およびNTT西日本の発表数値より計算）。

FTTH提供エリアにおける光電話は昨年すでに100%を達成しており、光テレビも2007年7月には99%までエリア拡大する予定だ。これではほぼ全域でトリプルプレイを提供できる基盤が整うことになる。

ニーズの高いサポートとセキュリティサービスを相次いで投入

サービス開始当初はFTTHを「ぜいたく品」と位置付け、高級感を訴求していたケイ・オプティコムであるが、2005年7月からは「生活必需品」へ転換させた。アーリーアダプターのFTTH加入が一段落したことから、2006年より「安心・安全・快適」のためのサービス開発を行っている。

その1つが、2007年4月に開始した無線LANルーターおよびPLCアダプターのレンタルサービスだ。パソコン、テレビ、HDDレコーダー、専用STB、ゲーム端末などが今後ますますネットワークに接続されることに対応し、「eo光なら家中どこでもプロードバンド」という訴求効果も狙った宅内LAN構築サービスである。サービス開始にあたって2006年から2007年にかけて電力系NCC6社で実施した「高速PLCトライアル」には、200人のモニター募集に対して3万人弱の応募があったという。PLCに対するユーザーの関心はす

で高まっていることを証明する数字であり、実際の申し込みも無線LANルーターを上回っているとのことだ。

この宅内LAN以上に顧客のニーズが高かったのが「簡単と安心」だと言う。そこで2007年3月には、初期設定訪問サポートと「ウイルスバスター月額版 for eo」「メールウイルスチェックサービス」をセットにした「おまかせ安心セット」の提供を開始した。月額650円の有料サービスにもかかわらず顧客に好評という。訪問サポートでブラウザやメールなど、PC設定に対応している点も支持されているようだ。

地域コンテンツをメディア連携で活性化

「eo光テレビ」はCATV会社のK-CATおよびKCNとの提携により実現していることから、地デジやBS・CS放送などを3150円から視聴できる。これまで「FTTHのケイ・オプティコム」というブランドの確立には成功してきたが、2006年からの課題となっている「テレビ」は引き続き重点課題となっているようである。一人ひとりの好みに合う番組を提供すべくチャンネルの充実を図ると同時に、今後はテレビサービス単体でのPR戦略にも大きな変化があるかもしれない。

ケイ・オプティコムではハリウッド映画や海外ドラマなどがPCで視聴できる「eonetシアター/PC」も展開しているが、ここ1年はメディア連携と関西エリア情報を中心としたコンテンツ開発に比重が移っているようだ。

CGM（消費者生成メディア）を取り入れた地域情報の発信や、CATV放送番組とウェブコンテンツのコラボレーションなど、コンテンツの活性化で潜在ユーザーを獲得していくといった戦略は一層強化されると見られる。

（柏木 由美子）

資料4-1-16 「eo光」のトリプルプレイ概要

| | サービス名 | 方式 | 月額 |
|-----|------------------|---------------------|--------------------------------|
| ネット | eo光ネット(ホーム)タイプ | 100Mアクセス | 100M 4,900円 ^{(*)1} |
| | | 1Gアクセス | 100M 5,400円 ^{(*)1} |
| | eo光ネット(マンション)タイプ | VDSL | 100M 3,280円 ^{(*)2} |
| 電話 | eo光電話 | 0ABJ番号 | 300円 ^{(*)3} |
| テレビ | eo光テレビ | アナログ、地デジ、BS、CS他64ch | 3,150円 ^{(*)4} |

(*)1 即割適用時 (*2) モデム買取の場合

(*)3 ネットとセットの場合 (*4) ネットとセットで、かつK-CAT eo光テレビ バリュースタックの場合

出所 ケイ・オプティコム資料より作成

資料4-1-17 メディア連携による地域コンテンツ例

| タイトル | 概要 |
|-----------------------------|--|
| eo Music Tribe (2006年4月) | 関西のアーティストとリスナーをつなぐ音楽配信＆音楽コミュニティサイト。30万曲を目指す。また登録曲の中から、1曲/週をiTunes Music Storeで有料配信。今年3月からは携帯サイト music.jp での配信も開始 |
| eo光かんさいニュース(2006年9月) | 「かんさい動画ニュース」サイトの1コンテンツ。市民リポーターが地域情報をWeb投稿し、その情報をもとに、eo光テレビのコミュニティ番組出演者が取材・放送 |
| ライブ繁昌亭(2006年9月) | 上方落語協会と提携し、大阪唯一の落語の定席である「天満天神繁盛亭」の昼席の映像を、当日の夜にVoDで独占配信 |
| みんなで作ろう！かんさい遠近MAP(2006年11月) | 読売新聞の連載記事を題材としたユーザー参加型地域情報コミュニティ。記事内容をFlash加工して掲載すると同時に、ユーザーはその周辺情報を地図上にアップできる |

出所 ケイ・オプティコム資料より作成



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp